

友好交流ニュースレター

編集・発行／厚木市友好交流委員会 (事務局 厚木市秘書課友好交流係 046-225-2050)

第64回あつぎ鮎まつり 軍浦市訪問団 8/6~8

キムユンジュ

韓国京畿道軍浦市より、金潤周市長を団長とする訪問団、総勢21名が、鮎まつり開催に併せて厚木市を訪問されました。厚木市と軍浦市が友好都市の締結を行ってから、今年で早5年目を迎えました。厚木市に到着した訪問団一行を市庁舎前で関係者が出迎える場面では、これまでの交流の絆を垣間見るように、笑顔で再会を喜ぶ様子が多く見られました。



(7月の青少年交流訪問団に参加した高校生より歓迎の花束を贈呈)

夏空の下、パレードに参加された一行は、韓国風うちわなどを配りながら沿道に集まった市民の方々とふれあい、花火大会では、夜空に舞う花火に歓声を上げるなど、本市最大のイベントを楽しみ、花を添えてくださいました。



Atsugi and Gunpo
Since 2005



青少年友好交流訪問団派遣 7/23~29



7月23日~29日、軍浦市の主催により厚木市・軍浦市・臨沂市(中国)の3都市から青少年が集まり、国際青少年フェスティバルが開催されました。厚木市からは、公募による高校生7名を含む、総勢9名の訪問団が参加しました。

当日、緊張した面持ちで集合した一行は、小林 常良市長の激励と家族の見送りを受けて出発。軍浦市では金市長表敬訪問や市内施設見学、各自のパートナーとなる軍浦市高校生の家でホームステイを体験しました。また、フェスティバル期間中には、3都市の青少年が軍浦市青少年施設で

キャンプを行いながら、伝統文化体験、韓国料理作りなど様々なプログラムを通して友情を深めました。参加した高校生は、海外で得た仲間と貴重な体験を胸に、大きく成長して帰国しました。今後も、未来の友好交流の担い手となる青少年同士の交流を進めていきたいと思ひます。



B-1グランプリ in ATSUGI 友好都市コーナー出展 9/18~19

B-1グランプリ in ATSUGIの開催に併せ、KANAGAWA Aロコフードフェスタの一環として、友好都市コーナーを出展。北海道網走市、秋田県横手市、韓国軍浦市の協力を得て、各地の物産を販売。厚木市の友好都市をPRする良い機会となりました。



揚州市鑑真桜大通り建設への協力

平城京遷都1300年を記念し、今年11月、奈良の唐招提寺より鑑真像が30年ぶりに揚州の大明寺へ里帰りすることになりました。揚州市は、鑑真ゆかりの地として鑑真の精神を伝承すべく「鑑真桜大通り」の建設を計画し、「鑑真基金」として国内外から幅広く資金を募りました。

これを受けて、厚木市で寄付を募集したところ、89名及び1団体よりご協力をいただき、総額46万円を寄付することができました。揚州市では、大明寺の近くに新設した道路に、今後3年かけて1万本以上の桜を植える予定です。皆様の温かな御関心と御協力に、心より感謝申し上げます。



**ご協力
ありがとうございました。**

厚木市・揚州市教育会議 訪問団派遣 9/23~26

9月24日、揚州市にて開催された厚木市・揚州市教育会議に、平井 広厚木市教育長及び神奈川工科大学 森 武昭副学長が参加しました。教育会議参加後は、市内の教育施設を訪問し、関係者と教育に関する活発な意見交換を行いました。



森 武昭様より、24,900円を厚木市国際交流基金に御寄附いただきました。今後の国際交流事業推進のため、有効に活用させていただきます。



厚木市・軍浦市 友好都市締結5周年記念訪問団 10/22~24

友好都市締結5周年という記念すべき年を迎え、厚木市では、宮台 功副市長を団長とし、公募による市民15名を含む訪問団、総勢19名を軍浦市へ派遣しました。金市長を表敬訪問した一行は、これまで厚木市との交流に関わられた多くの方々から温かい歓迎を受けました。また歓迎会では、両市が記念品を交換し、5年に渡る両市の友好の歩みを称え合い、更なる交流関係の進展に向けて、ともに新たな一步を踏み出すことを誓い合いました。



訪問団に参加した市民の方々は、軍浦市内施設や修理寺の視察、キムチ作りなど、普段ではなかなか味わえない体験が出来たと喜んでいました。今後とも、両市間における有意義な交流が実現するよう努めてまいります。

※左の写真は厚木市からの記念品（厚木市の夏の風物詩である花火と鮎が施された時計）